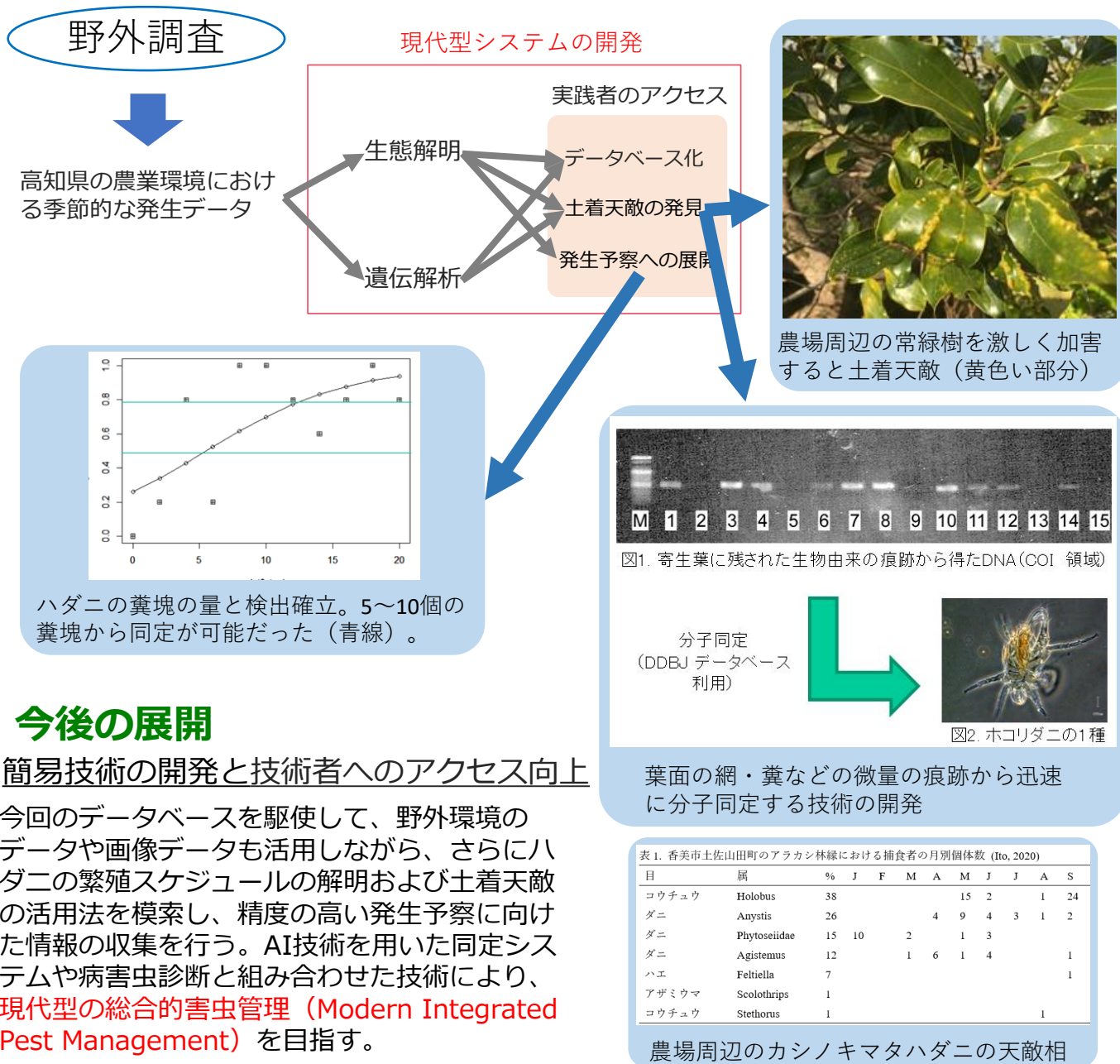


D11 (高知大学) 伊藤 桂

研究概要

県内で発生する主要なダニ種の生態調査をデータベース化し、それらの種を迅速かつ簡易的に同定し、現代型のIPMにつなげる技術を開発した。



今後の展開

簡易技術の開発と技術者へのアクセス向上

今回のデータベースを駆使して、野外環境のデータや画像データも活用しながら、さらにハダニの繁殖スケジュールの解明および土着天敵の活用法を模索し、精度の高い発生予察に向けた情報の収集を行う。AI技術を用いた同定システムや病害虫診断と組み合わせた技術により、**現代型の総合的害虫管理 (Modern Integrated Pest Management)** を目指す。

表1. 香美市土佐山田町のアラカシ林縁における捕食者の月別個体数 (Ito, 2020)

目	属	%	J	F	M	A	M	J	J	A	S
コウチュウ	Holobus	38					15	2		1	24
ダニ	Anystis	26				4	9	4	3	1	2
ダニ	Phytoseiidae	15	10		2		1	3			
ダニ	Agistemus	12			1	6	1	4			1
ハエ	Feltiella	7									1
アザミウマ	Scolothrips	1									
コウチュウ	Stethorus	1									1

農場周辺のカシノキマタハダニの天敵相